



令和6年市政カレンダー掲載写真募集

テーマは「裾野”から”頂”へ」

市内から撮影した富士山の写真を募集します。今回のカレンダーのテーマは「裾野”から”頂”へ～富士山の麓で日本一誇れるまち”裾野”を目指す～」です。人に自慢したくなる誇れる裾野市の情景、裾野市ならではの生活の営みを撮影した写真を募集します。皆さん自慢の富士山の写真を応募してください。

応募作品

点数／13点（表紙1点、各月1点）

応募方法

応募用紙に必要事項を記入し、作品の裏側に貼り付けて市役所3階情報発信課へ提出してください。※郵送でも提出ができます。

応募規定

応募者本人が令和3年1月1日以降市内に撮影したもので、サイズは2L版で、一人3点以内。フィルム撮影は対象外です。



応募用紙

市役所3階情報発信課、各支所、生涯学習センターまたは市公式ウェブサイトにあるものを使用してください。

募集期間

6月1日(木)～9月15日(金)

他 詳細は、市公式ウェブサイトを確認してください。

☎ 情報発信課 995-1802



木造住宅耐震化プロジェクトTOUKAI【東海・倒壊】 - 0

無料の耐震診断は令和6年度で、補強工事の補助は令和7年度で終了します

県と共に平成13年度から取り組んでいる「木造住宅の耐震化プロジェクト」は、令和8年3月末で終了します。そのため、総仕上げに向けて取り組みを強化しています。

耐震化に取り組みましょう

昭和56年5月以前に建築された木造住宅の所有者や居住者に対し、専門家の耐震診断(無料)、耐震補強設計・耐震補強工事の支援を行っています。

地震発生後も住み慣れた住宅で生活を継続できるように補助事業を活用して、自宅の耐震化に取り組みましょう。



木造住宅の耐震補強までの流れ

専門家の耐震診断(無料)～令和7年3月末まで
市が派遣する専門家(静岡県耐震補強相談士)による耐震診断



耐震補強工事
(補強計画一体型)
～令和8年3月末まで

補助金の上限額 1棟100万円
(高齢者のみ世帯等1棟120万円)
※工事費の8割が限度

移転(耐震性のある住宅への住み替え)
～令和8年3月末まで

補助金の上限額 10万円
※高齢者のみ世帯で既存住宅を
除却する場合に限る

なお、令和5年度も引き続き一部の地域を対象に昭和56年5月以前に建築された木造住宅を所有している人に「専門家の耐震診断(無料)のすすめ」のダイレクトメールを送る予定です。所有者や居住者の人は是非、申し込んでください。

☎ 都市計画課 995-1856